

CSSプリプロセッサの登場・発展から考える CSSデザインの過去・現在・未来

小久保浩太郎 / 高津戸壮 / 小山田晃浩

自己紹介

- 小久保浩太郎 (@kotarok)
- Google, Web Studio 所属
- 現職は社内 Web Agency 的な感じ
- 2010年頃から Sass エバンジェリストなどと自称

- 今日話す内容は会社の業務とは基本的に関係ない
個人的な経験と見解に基づいたものです

ゲスト紹介

- PixelGrid から漫談のお相手をお招きしました。
- 高津戸壮 (@takazudo)
- 小山田晃浩 (@yomotsu)

CSS デザイン ≠ CSS でデザイン

CSS デザイン = CSS のデザイン

- CSS をどう書くか、設計するか、という話です。
- 最近はフロントエンド開発って言うと JS とかバックエンドとの連携も入ってきちゃいそうなので、エステティックな部分の開発を指すためにこういう言い方をしました。

CSSデザインの過去、現在、未来

CSSデザインの過去、現在、未来

Web 制作の過去

- 紙のパンフレットやチラシの Web 化
- テーブルレイアウトや、IE6を含めたクロスブラウザ対応
 - あんまり CSS 使いまくれない
 - 補助的に使う
 - IE 優先でコーディング
- CSS デザインというほど複雑な CSS は要求されなかった
- シンプルだからこそ敷居が低く、広まったという側面も

CSS プリプロセッサの過去

- 実はいくつかあったけど実際あんまり使われてなかった
- 何であまり使われてないのか?
 - コマンドライン操作
 - いちいちコンパイル
 - アプリケーションフレームワークとの密結合
 - サーバーで動的に動かす必要
 - 独自の構文
- いわゆる Web デザイナーや Web 制作者には敷居が高い

CSS プリプロセッサの過去

- ソリューションはまず問題ありきだが…
- そもそもプリプロセッサを導入しなければいほど問題は大きくなかった

CSSデザインの過去、現在、未来

Web 制作の現在

- CSS レイアウトが当たり前
- サイト制作は大規模、ダイナミックで複雑に
- Web サイトだけでなく Web アプリも登場
- 閲覧環境が多様化し、レスポンシブ対応も
- CSS3 が登場し、使い方やコードはどんどん複雑に
- ブラウザが先取り実装したりして複雑に

Web 制作の現在

- CSS レイアウトが当たり前
- サイト制作は大規模、ダイナミックで複雑に
- Web サイトだけでなく Web アプリも登場
- 閲覧環境が多様化し、レスポンシブ対応も
- CSS3 が登場し、使い方やコードはどんどん複雑に
- ブラウザが先取り実装したりして複雑に

3種類の複雑化

- 制作物の要求の複雑化
 - CSS 仕様の複雑化
 - ブラウザ実装の複雑化
-
- 複雑 = 問題

CSS プリプロセッサの現在

- 問題あるところにソリューションあり
- 問題が複雑で大きくなるに連れて CSS プリプロセッサもそれを解決できるように進化してきた
- Sass、LESS の躍進
- Web アプリ開発現場でのエンジニアによる導入促進
- watch 機能、GUI アプリ、Twitter Bootstrap のような応用
- 一気に流行り、CSS Nite で特集されるように

求人要件にも…

- “frontend web developer job” とかでググると…

Position Qualifications

- * Expertise in HTML 5/XHTML, CSS3, JavaScript, web standards, browser and web developer tools
- * Working knowledge of GIT and version control platforms
- * Working knowledge of Sass, Compass
- * Proficient with Adobe Creative Suite with an eye for compelling visual and user-centered design
- * Working knowledge of content management systems (Drupal and Drupal theming is preferable)
- * Experience in mobile interface design, preferably responsive site

Desired Experience:

- Expertise working with e-commerce platforms: Demandware, ATG, Magento, Arvato, Fry, GSI, Elastic Path, and/or Volusion
- Knowledge and/or experience with CSS pre-processors (Less/Sass)

Desired Skills

- Mobile HTML Development (iPhone | iPad | Android)
- HTML Templating Frameworks (Freemarker | Mako | Handlebars)
- HTML/CSS/JS Minimization Frameworks
- CSS Preprocessing frameworks (LESS | SASS)

CSSデザインの過去、現在、未来

Web 制作の未来

- Web はドキュメントプラットフォームからアプリケーションプラットフォームへ
- あらゆるソフトウェアが Web に
- もちろんドキュメントとしての Web も残る
- 環境はより多様に

3種類の複雑化

- 制作物の要求の複雑化
- CSS 仕様の複雑化
- ブラウザ実装の複雑化

3種類の複雑化

- 制作物の要求の複雑化 → 多様化
 - CSS 仕様の複雑化 → 複雑化
 - ブラウザ実装の複雑化 → 多少マシに?
-
- 引き続き存在する問題に対して、CSS プリプロセッサはどのようなソリューションを提示するのか

CSS プリプロセッサの未来

- 基本的にはあまり変わらないかも…?
 - CSS 仕様への追従
 - 細かい機能追加
 - バグフィックス
 - などは当然あるでしょうが
- すでにプログラマブルな性質を持っているため
さまざまな問題に対してある程度自己解決が可能
- 従来のプログラム文脈にはないが
CSS 的には最強に欲しい @extend ももうあるし

CSS 自体の進化

- calc や feature queries など
ブラウザの動的な状態を扱える仕組み
- ネイティブな nested syntax, variables, mixin
- CSS プリプロセッサからの影響

CSS プリプロセッサからの影響



- Tab Atkins @ Google
 - Chrome のソフトウェアエンジニア
 - W3C の CSS WG メンバー

- CSSOM, Vars, Mixins, Nesting, and Modules
<http://www.xanthir.com/blog/b49w0>

CSS プリプロセッサからの影響

- “Many of these improvements are directly inspired by CSS preprocessors like SASS and LESS.”
- 「これらの改善は SASS や LESS などの CSS プリプロセッサに直接影響を受けている。」
- “All of this is just syntax sugar - it all bakes down into normal CSS. CSS preprocessors like SASS and LESS already exist that turn specialized/improved variant syntaxes into vanilla CSS.”
- 「新機能はどれも構文糖にすぎない。すべて普通の CSS に書き直せる。すでに存在する CSS プリプロセッサも高度な機能の文法を普通の CSS に変換するものだ。」

CSS プリプロセッサからの影響

- “Once a preprocessor is built, you can start using the syntax *immediately for your public site, potentially even before this becomes public in Webkit!”
- 「プリプロセッサがあれば、こういった高度な機能を持った構文を**今すぐに**でも実サイトで使うことが出来る。Webkitに入るのを待つまでもないよ!」

一部のブラウザの先走り気味のサポート

- インспекタが Sass のデバッグ出力にネイティブで対応
- Sass ファイルの更新を監視して CSS の自動リロード



chrome

結論? じゃあないですけど

今 CSS プリプロセッサに取り組む意味は?

- 未来の問題は今の問題の延長にある部分も多い
- 将来 CSS 自体が進化していくとしても、現在のプリプロセッサの影響を大きく受けるでしょう
- 今使える技術を活用して CSS デザインを行うことは将来においても役立つノウハウの蓄積と言えるでしょう
- というわけで、どんどん使って行きましょう!